

地域に密着した農業・環境教育の推進

1年次では共通科目の履修により基礎知識を習得。

2年次より類型ごとの専門的な学習の展開を行い進路実現を目指します。

モーニー



農業食品科

担い手育成類型

地域社会の発展を推進する農業経営者及び地域産業の担い手育成を目指します。

食品科学類型

地域農産物を材料とした、安心・安全な食品の加工・製造技術を身につけた人材育成を目指します。



草花専攻によるシクラメン栽培



食品専攻による製パン実習



3年生のトラクター実習



コンバインでの稲刈り実習

～取得可能な資格～

- 小型ボイラー取扱者
- 危険物取扱者（丙種、乙種）
- 食品衛生責任者
- 小型車両建設機械運転講習
- 高所作業車特別講習
- ビジネス文書実務検定
- アーク溶接等業務特別講習

主な進路先（過去3年間）

進学：明治大学・熊本県立農業大学校・崇城大学・東京農業大学・酪農学園大学・南九州大学

就職：イオン九州・ホテルキャッスル・ホテルニューオータニ・阿蘇農業協同組合・河津工業・マルキン食品・香梅・山崎製パン・リョーユーパン・スイス・中央可鍛工業・熊本シール工業・NOK株式会社・Jデバイス・自衛官

在校生からのメッセージ

1年 石田 葵（大津北中学校出身）

私がこの学校を選択した理由は、お菓子作りや料理が好きで、将来は食品関係の仕事に就きたいと思っているからです。そのため、食品の加工や製造技術を身につける事が出来、野菜や作物を育てる事が出来る農業食品科を選びました。

農業食品科では、畜産・草花・作物・野菜・食品の各部門に分かれて専門知識や技術を学びます。授業以外でも、放課後や休日に行き慣れた実習があり、大変な事も多いけど、先輩や先生方に教えて頂きながら楽しく高校生活を送る事が出来ています。将来の夢を叶えるため、一生懸命頑張ります。

卒業生からのメッセージ

私は4月に宮崎の駐屯地に自衛官候補生として入隊しました。毎日、国を守るために必要な知識及び技能を訓練や座学において習得しています。

農業食品科では、担い手類型と食品類型に分かれ、その中でもさらに詳しい内容を座学や実習を通して学びます。私は農業食品科で、担い手類型（畜産専攻）で学び、普通の授業では学べない専門知識や、実習を通していく中で仕事が早くなり、筋力も付ける事が出来ました。今では、この農業食品科で身につけたことが自衛隊でも役に立っています。



陸上自衛隊 自衛官候補生
小島 穰さん（阿蘇中学校出身）

